

教科書調査委員会報告書

教科書調査委員会委員長

石井良典

印

種目	社会(歴史的分野)	発行者	扶桑社	教科書名	中学社会 改訂版 新しい歴史教科書	発行者番号	215
----	-----------	-----	-----	------	----------------------	-------	-----

	調査の観点	調査・研究結果
1 内容の 選択	(1) 教材が精選され、かつ新鮮で正確であるか。 (2) 基礎的・基本的な内容等のおさえ方、学習内容の重点のおき方は適切か。 (3) 生徒の興味・関心を引き出す内容や発展的な内容が選択されているか。 (4) 本区の特徴を生かした学習活動が展開できる内容になっているか。	(1) 図版や資料は精選されている。 (2) 歴史の人物に重点がおかれ、その肖像画や記述が多くみられる。 (3) 生徒の興味・関心を喚起する資料はあるが、発展的な内容がやや少ない。 (4) 特に本区の特徴に関連したものはない。
2 構成・ 分量	(1) 単元、教材等の系統性は適切か。 (2) 各学年の発達段階を考慮して教材配列や構成に工夫がなされているか。 (3) 単元、教材等の内容の精粗の程度や分量は適切か。	(1) 系統性は適切である。 (2) 人物に重点がおかれ、世界の歴史に関する記述が少ない。 (3) 原始・古代の扱いが多く、戦後史の扱いが少ない。
3 表現・ 表記	(1) 文字、語句、語法、文体、記号、式、図表、さし絵、写真等は一貫性があり、明確で分かりやすいものになっているか。	(1) 写真や図版がページ上部に配置され見やすい。難しい語句が多く、表現が分かりにくい。
4 使用上の 便宜	(1) 資料等は自主的な学習に応じたものになっているか。 (2) 全体の内容と構成は明確で分かりやすいものになっているか。 (3) 印刷・製本は使用しやすいものになっているか。	(1) まとめのページがあり、自主的な学習に応じたものになっている。 (2) 写真や図版が大きく、鮮明で見やすい。 (3) 印刷が鮮明である。
5 地域性	(1) 本地域の実態に合致しているか。	(1) 人物についての記述が豊富で、地域をテーマにした課題学習に有用である。
総合調査・ 研究結果	<ul style="list-style-type: none"> ・読み物や人物についてのコラムが充実しており、生徒が自主的な学習を深めることができる内容構成になっている。 ・日本の伝統や文化を重視した内容になっている。資料や図表も精選されている。 ・中央の視点にたった記述が多く、民衆の視点にたった記述が少ない。 ・単元により内容の配分に特徴があり、多面的な表現による説明が少ない。 	